

Z
MAGAZINE

2012 No.46



巻頭特集



SPECIAL REVIEW

Tea Party

2012年4月11日(水)・東京 / 4月13日(金)・大阪

DANCIN'CRAZY₂

2012年3月17日(土)～20日(火)・大阪 梅田芸術劇場メインホール
2012年3月23日(金)～25日(日)・東京 Bunkamura オーチャードホール

皆さんの声にお応えして

THE PRAYER VI アンコール開催決定!

FC申し込み開始!!

DANCIN' CRAZY 2

2012年3月17日(土)～20日(火)

大阪・梅田芸術劇場

2012年3月23日(金)～25日(日)

東京・Bunkamuraオーチャードホール

CHICAGO

3月17日から20日まで大阪・梅田芸術劇場にて、3月23日から25日東京・Bunkamuraオーチャードホールに「DANCIN' CRAZY 2」が行われました。本公演は2部構成になっており、第二幕が「シカゴ」で、第二幕に「ダンシングクレイジー！」が行われました。



ACT1「CHICAGO」

今回は1920年代のシカゴを舞台にした超有名ミュージカルの名ナンバーを抜粋したダイジェスト版「シカゴ」となっています。

全世界の「シカゴ」振付総責任者ゲイリー・クリスト氏を招き、本場ブロードウェイの「シカゴ」と同じ振付を行うという力の入れよう。主な登場人物として、主人公ロキシー役に朝海ひかるさん、ヴェルマ役に胡月わたるさん、そしてビリー役にスペシャルゲストの姿月あさとという豪華メンバーで構成されています。

史上初のオール女性キャストで行われる「シカゴ」であり、姿月が久々に男役として舞台に立つ演目でもあります。このために姿月は長かった髪を肩の上までばつりと切り落としたのです。

ステージ中央から颯爽と現れた姿月扮するビリーがロキシーを膝に乗せながら「ウィ・ホースリー・チトウオーザガン」を歌い、高音から低音までを使い分け、ビリーとしてのセリフとロキシーの声真似をして彼女を弁護するという場面にて、見事な歌声を披露しまし

た。姿月が現れた際には際どい歓声が上がりました。久しぶりの男役を今か今かと待ちわびていた人や、その凛々しい姿に胸を打たれた方も少なくないのではないのでしょうか。

「シカゴ」は衣装から小道具まで全てが全世界共通。姿月が演じたビリー役衣装もロンドンで使用したものなのです。しかしこの衣装、姿月には少し大きいのです。そこで姿月は衣装とのバランスを考えて、大きめの靴をチョイス。中敷きを3枚入れ、3サイズも大きい靴を履いて演じました。姿月の舞台へのこだわりが感じられますね。

今この記事をご覧いただいております。気づきになりましたでしょうか？そう、それは「シカゴ」の写真が1枚もないのです。なんとシカゴに関する全てのものが撮影禁止なのです。衣装はおろか、小道具ですら撮影禁止という徹底ぶりです。

今回はダイジェスト版でしたがぜひとも今回のキャストで完全版の「シカゴ」を見てみたいと思った方も多いのではないのでしょうか。



DANCIN' CRAZY 2

姿月の楽屋から

「DANCIN' CRAZY 2」公演中の楽屋で、姿月が愛用していた品々をご紹介します。本人コメントでどうぞ。



撮影：姿月あさと

「DANCIN' CRAZY 2」の時に使用していたアイシャドウです。おもにこの3セットで眼や眉毛などのメイクをしていました。ACT1もACT2も同色です。ファンデーションは、ACT1とACT2で全く違う色を使用していたので、休憩中にお化粧替えをしていました。ファンデーションも、部分によって変えるのでACT1では3色、ACT2では2色使用していました。



CHICAGOのDVD、見た事がない様でしたら、ご覧になられてみてはいかがでしょうか!?



ボブ・フォッシーが残した名作舞台やTVショーなどから構成された究極のダンス・レビュー。30人ものダンサー達が彼への敬愛を込めて、華麗なダンスを披露しているDVDです。

以上、姿月の楽屋からでした。DVDはCDショップなどでも手軽に手に入れられるので、この機会に是非ご覧いただいてはいかがでしょうか!!

姿月からのプレゼント!!

1名さまにプレゼント!

「ダンシングクレイジー2」のオリジナルバッグとクリアファイル(2種)をセットにして1名の方にプレゼントしちゃいます。ご希望の方はハガキにて右記要項を記入の上、Club-Z事務局までご応募ください。

宛先:〒105-0004 東京都港区新橋5-28-7 新橋安達ビル3F
「Club-Z ダンシングクレイジー 2 プレゼント係」
応募締め切り:5月31日当日消印有効 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

ハガキ裏面
①会員番号
②氏名
③ご住所
④TEL



「ダンシングクレイジー2」オリジナルバッグ



DANCIN' CRAZY!

DANCIN' CRAZY 2

ACT 2 「ダンシングクレイジー」!

こちらは2007年に上演し、好評だった「ダンシングクレイジー」をバージョンアップさせた歌とダンスがメインのステージです。

1時間30分以上に渡る長い公演で、キャストの皆さんが歌にダンスに大忙しといったところ、踊り猛るその様はまさしくダンシングクレイジーと呼ばれる所以なのかもしれません。

第一幕とは打って変わって、女性らしい衣装に身を包んでのものでした。東京・大阪各公演の二幕と二幕の間の休憩時間でベリーのメイクを落とし、ダンシングクレイジー用にメイクをし直していました。前半はあまり姿月の登場する場面はないのですが、後半からはまさに姿月ラッシュと言わんばかりに圧倒的な歌唱力を披露してくれます。

素晴らしい歌唱力で「祈り」を歌いあげ、終盤の「心の翼」の際に、歌声は聞こえるものの舞台上に姿月の姿はなく、誰もいない舞台中央にスポットが当てられていました。その光の中心には、まるで誰か

がいるように踊るキャストの方々。前回の「ダンシングクレイジー」で姿月のポジションを担い、2年前に亡くなった大浦みずきさんの姿を見た気がします。もちろん実際に見えたわけではないですが、あたかもそこに大浦さんがいて、歌っているようなそんな印象をもちました。同じ様に感じられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

こちらの青い衣装は、前回大浦さんが実際に着られていた物です。他にも様々な姿月の衣装の数々を本誌にてご堪能下さい。

また、今回、上の青と白の衣装をいただいたので、残念ながら今回ご覧になれなかったという方のために、ティーパーティーの会場で展示させていただきます。

展示の模様はティーパーティーの記事に写真を載せています。宝塚100周年に向けて、そして姿月の2012年最初の大きな第一歩としても、とても素晴らしい舞台だったのではないのでしょうか。